











## ノロエスティ聯合日會

### 配耕割當修正を決議

我が政府の配耕割當決定に刺

戟されたノ・エスティ級バウル

萬事館會内各日本入會は之の

是非を檢討するため去る廿四

八兩日バウル市沖山佐原にて

合日本人會を集召原口萬事館

理出席席長アーヴィング・日會

長谷川甚太郎氏議長として講

學を行した。當日は海興上

東後氏、父兄會より佐藤博

士同人會より山崎書記それぞ

出席質問に聽じた。

當日民配耕割當に關する研

討に現實に伯國人間で

ゆく在留民には日伯親善を

主眼としてゆかねばならぬと

まで外人關係を第一とするこ

と。同時企業會社に給付さ

れる以上一時邦人にも移民

が全般の空氣であった。然し排

政府が單なる國內政策のみ

基き在留民の利害を無視せん

とすらの場合は否かねばならぬと

があつて在留民として忍ぶべ

きである。一年や二年は犠

牲となるの止むなしとの意圖

が企業會社に與へられた。

政府の多數派配耕は尙一層

強烈すべきは極めて危険なところ

であるが、若し排

六割の多數派配耕は尙一層

強烈すべきは極めて危険なところ